

# かながわの交通

2021  
12月号

交通安全年間スローガン受賞作品 (全日本交通安全協会会長賞)  
～一般部門A～ 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの

## 飲む前に ハンドルキーパー 決めたかな

令和3年 12/11(土)～12/20(月)

年末の交通事故防止運動

無事故で年末 笑顔で新年

あなたの人生

飲酒運転根絶運動

あわになる!!

令和3年 12/1(水)～12/31(金)

乗る人に 飲ませるあなたも 犯罪者

飲酒運転

神奈川県交通安全対策協議会 神奈川県・市区町村・神奈川県警察

年末の交通事故防止運動等のポスター



### 道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

**油断大敵!** 運転者も歩行者もルールを守って  
交通事故防止に努めましょう!

歩行者  
事故  
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和3年11月末現在) ◎県人口・運転免許人口

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数	総数	男	女
令和3年		19,480	126	22,553	9,238,232	4,581,735	4,656,497
令和2年		18,423	125	21,345			
増減数		+1,057	+1	+1,208	5,646,064	3,210,833	2,435,231
増減率		+5.7%	+0.8%	+5.7%	割合	1.6人に1人	1.9人に1人



ホームページ

(県人口は令和3年11月1日、免許人口は令和3年10月末現在)

# 令和3年交通安全功労者表彰

1,127人と208団体が受賞

令和3年交通安全功労者表彰受賞者が決定しました。

この表彰には、県知事表彰、県公安委員会表彰、県警察本部表彰、県交通安全協会表彰、県交通安全協会会長表彰などがあります。紙面の都合により県警察本部長と県交通安全協会会長の連名表彰受賞者の方々を紹介いたします。

受賞者（団体）の皆様  
おめでとーございませう。

神奈川県警察本部長  
連名表彰  
神奈川交通安全協会会長  
(敬称略)

- 加賀町 鈴木信晴
- 伊勢佐木 中村 徹
- 鶴 見 大野慶太
- 保土ヶ谷 伊藤賢司
- 旭 高橋一男



- 川島秀之
- 港 北 石井茂利
- 石田太一郎

- 緑 阿部 昇
- 青 葉 工藤保男
- 中嶋 要 貝塚吉貴
- 戸 塚 富田 宏
- 武田直樹
- 泉 林 仁司
- 瀬 谷 阿久津 修
- 川崎臨港 鈴木光博
- 中 原 初恵
- 高 津 澁谷洋一
- 多 摩 井田聡志
- 横須賀 宇内達也
- 岩崎のり子
- 浦 賀 大塚寿幸
- 三浦市 西崎増江
- 葉山町 加藤 清
- 大 船 鈴木康夫
- 藤沢市 丸橋澄江
- 藤沢北 佐藤 誠
- 飯田忠博 牛王寿子
- 赤羽ひろみ 高木順一
- 太田泰英

- 平塚市 香川正明
- 八巻悦子 田谷康彦
- 小川伸一 斎藤 均
- 小田原 古宮 明
- 柳川 隆
- 足 柄 星崎靖男
- 秦野市 関野 功
- 池田武夫 古宮伸次
- 久保寺賢一 山口昭一
- 田山満男 芦川伸一
- 稲毛久夫
- 伊勢原 北野 英

- 高橋敏彦 酒井 修
- 吉田数尾
- 厚木警察署管内
- 佐藤文則 加藤 彰
- 大和綾瀬 吉田祐三
- 立花富男 渡辺幸夫
- 志澤 功 相川照美
- 本間治江
- 相模原南 井上善通
- 大崎武久
- 津久井 牧野宗弘
- 鈴木正雄

令和3年交通安全功労者受賞者

表 彰 者	種 別	受賞者数
神奈川 県 知 事	交通安全功労者（個人）	67
	交通安全功労者（団体）	18
神奈川 県 公 安 委 員 会	交通安全功労者（個人）	10
	交通安全功労者（団体）	10
神奈川 県 警 察 本 部 長	交通安全功労者（個人）	75
	交通安全功労者（団体）	25
	優良運転者（事業用）	93
神奈川 県 警 察 本 部 長 (公財)神奈川交通安全協会会長(連名)	優良運転者（自家用）	51
	交通安全功労者	65
	優良運転者	153
(公財)神奈川交通安全協会会長	交通安全功労者	113
	交通安全優良団体	15
	優良運転者（20年）	88
	優良運転者（15年）	196
神奈川 県 警 察 本 部 長 (一社)神奈川安全運転管理者会 連 合 会 会 長(連名)	交通安全功労者	22
	優良安全運転管理者	26
	優良運転者	28
	安全運転管理優良事業所	56
	優良安全運転管理者会	3
	交通安全功労者	21
(一社)神奈川安全運転管理者会 連 合 会 会 長	優良安全運転管理者	42
	優良運転者	77
	安全運転管理優良事業所	81
計	個 人 小 計	1,127
	団 体 小 計	208
	合 計	1,335

ぶつかるよ ながら運転 事故のもと

■優良運転者(153人)

加賀町 有田光広  
草間賢二 齋藤誠一  
青木慎吾 東田雅一  
小野恒明 秋山 鍛  
吉澤雅之 秋田一紀  
中久保誠二 坂内伊佐男  
市川 剛 高野 琢  
佐々木康太  
桐澤賢一 梶ヶ谷 仁  
田中真吾  
磯 子 藤岡清二  
金子博和  
金 沢 鈴木基之  
松井満支男  
神奈川 岩本節子  
鶴 見 田中善雄  
阿部 剛 東海林 晃  
関根永典 平林勝次  
保土ヶ谷 吉岡敬祐  
小川泰夫

旭 今井 清  
佐々木基充  
緑 永淵元治  
大内重信 北田昌秀  
竹田幸正 樺島祥介  
佐々木尚子 吉永百合子  
原田和慶 西田 明  
相澤隆起 湯浅系子  
青 葉 増田雅邦  
日置保子  
泉 松原豊久  
名生文雄 谷口雅俊  
山野和子 吉田達司  
木下 哲  
川崎臨港 大井手昌文  
幸 村島一好  
坂本 潔 利涉武美  
遠藤福寿  
中 原 亜厂 崇  
濤川昌彦 近藤信雄  
西海正教 伊瀬知俊博  
高 津 梅原 勉

柏木輝義 越野昌昭  
宮 前 柴原道夫  
多 摩 末次茂夫  
麻 生 関 幸作  
清野 守 宮田 稔  
金子久雄 吉村純彦  
伊藤彭子  
横須賀 小林政子  
鎌滝たえ子 石川宏樹  
浦 賀 岡本達二  
飛田由男 石川栄子  
川村泰代 紺野幹恵  
中山敏男 嘉山勝正  
青野文雄  
三浦市 伊藤晴信  
多田一二  
逗子市 鈴木友行  
藤沢市 淵岡 誠  
藤沢北 佐々木洋一  
茅ヶ崎地区 野島 肇  
加藤珠美 鹿島富成  
永嶋眞行

平塚市 川又正美  
小田原 松下栄子  
古澤義之 志藤健治  
武井孝之 下村祐子  
田代茂彦  
足 柄 相原英子  
池谷節代  
秦野市 青柳貴士  
飯田 篤 舛永英久  
山口伸一 小林 茂  
増田昌市 高橋常男  
長島勝己 稲毛うめ子  
伊勢原 加藤美子  
厚木警察署管内  
後藤三男 上杉登美子  
齋藤教行 島崎洋治  
高橋吉男 丸田俊一  
齊藤 博 田畑陽子  
眞板栄美子 山本和美  
海老名市 石井 操  
内野保雄 矢島文雄  
渡辺浩幸 坂田有子

大塚美恵子 渡貫貴子  
山内広志 平形吉晴  
小俣きくゑ 谷口斗子  
大貫貞子 小宮道江  
真田雅子 澤井朝子  
安田恵美子  
相模原 早野秀明  
大竹利一 瀬戸文子  
半田和芳 木村次男  
伊佐利男 田所瑛美  
伊賀伸次 海老名安子  
重久かほる 横山邦子  
中村保子 荒井秀和  
荒井房江 伊藤喜美代  
津久井 須田浩男  
江口 稔



# 年末の交通事故防止運動

## 実施期間

令和3年12月11日(土)～12月20日(月)の10日間

## 目的

年末は交通量や飲酒の機会が増えることにより、交通事故の多発が懸念されることから、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ります。

## スローガン

無事故で年末 笑顔で新年

## 重点

- 1 飲酒運転の根絶
- 2 歩行者(特に高齢者)と自転車の交通事故防止
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 二輪車の交通事故防止

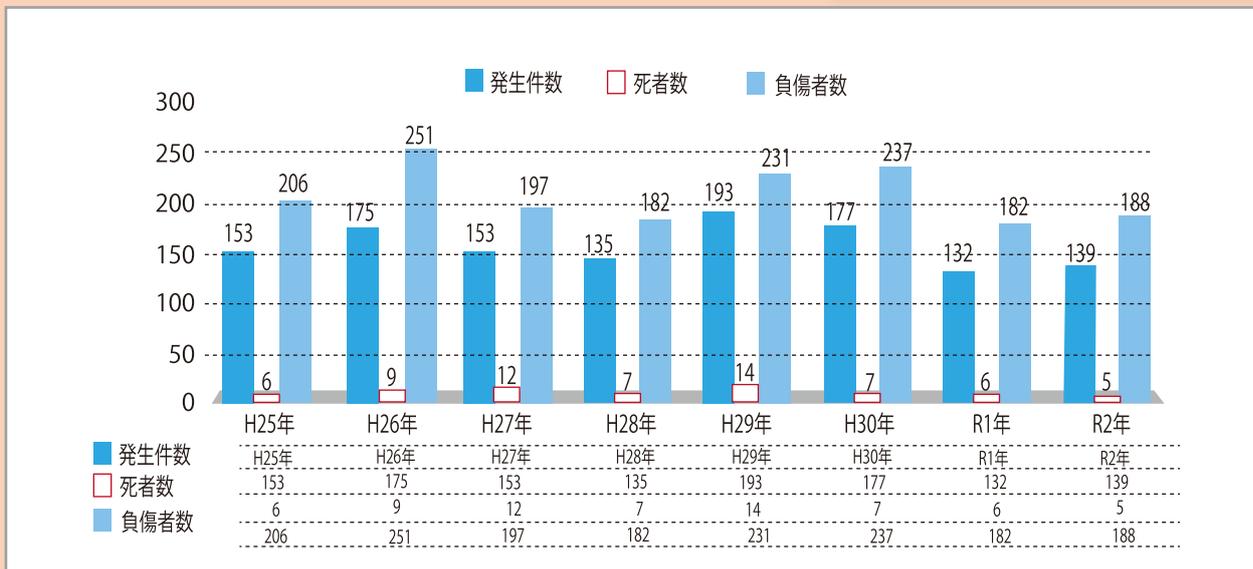


# 飲酒運転根絶強化月間実施中!!

各地区交通安全協会では、「飲酒運転根絶強化月間」である12月中、悲惨な交通事故を引き起こす飲酒運転を根絶するため、飲酒運転の危険性、悪質性を訴える運動を展開し、飲酒事故防止を呼びかけています。



## 【飲酒運転事故の年別推移】



## 自転車安全教育指導員講習会

11月12日(金)藤沢市の辻堂海浜交通公園において、神奈川県自転車安全教育推進委員会の主催により、自転車安全教育指導員講習会を開催しました。

当日は、地区交通安全協会事務長、交通指導員、市役所職員等24名が参加して、午前の講習では、県警交通安全教育隊隊員から自転車の交通ルール、チリリン・スクールの実施要領等についての講義と交通公園のコースを利用して、見通しの悪い交差点での安全確認など基本走行に係る実技講習を行いました。

午後の講習では、チリリン・スクールの内容についての応用走行を行いました。

最後に、検討会、質疑応答の後、当委員会から受講者代表に修了証、チリリン・カード(チリカ)を交付しました。

後日、認定証、指導員バッチを交付する予定です。



## 二輪車安全運転・自転車安全教育推進委員会の開催

11月19日(金)県協会会館において、二輪車安全運転推進委員会(14:00~)及び自転車安全教育推進委員会(15:00~)を開催しました。

両委員会とも長澤委員長の挨拶に続き、県警察本部交通総務課担当者から交通事故情勢について説明がありました。

続いて委員会事務局から、令和3年中の所管業務(二輪車安全運転県大会、自転車安全教育指導員講習会等)の取組み状況が報告され、来年度も二輪車、自転車に係る各種業務等を実施することが決定されました。

### ※ 令和4年度大会等開催予定

- ① 第52回二輪車安全運転神奈川県大会  
令和4年5月28日(土) 神奈川県警察運転免許センター
- ② 第51回子ども自転車・第9回高齢者自転車神奈川県大会  
令和4年6月11日(土) 厚木市荻野運動公園体育館
- ③ 自転車安全教育指導員講習会  
令和4年11月11日(金) 辻堂海浜交通公園



## 交通事故の悲劇に学ぶ<sup>98</sup>

### ● 「大切な命」 トラック運転手(50代)

平成29年のある日のことです。その日は前もって連絡していた前の会社の仲間との忘年会があるので、長距離運転手の私は、仕事先の関東から地元の仲間との再会を楽しみに帰って来ました。

夕方、会社を出て、時間がないため自宅には帰らず、近くの温泉に入ってから慌てて居酒屋に向かいました。

すでに全員が集まっていたので、乾杯の音頭とともに宴会が始まり、久しぶりに会う仲間と飲んで盛り上がり二次会に行き、ついには三次会に行くことになりました。私は、一次会から結構飲んでいたり、日付が変わり午前2時近かったことから、他の仲間が三次会に行った店には顔を出さず、一人抜けて先輩の店に行きました。

帰りは、本来なら運転代行で帰らないといけませんが、余り酔っていないという安易な気持ちと財布の残金が少ないという事情もあって、いつものように飲酒運転をしてしまいました。

飲んだ後は、いつも仲間から「ちゃんと代行で帰れよ」とか、「代行呼んでやろうか」とか言われていましたが、「いや大丈夫、自分で代行の店に行ってお帰る」と言いつつも、いつも飲酒運転で帰っていました。その日も酒を飲んでいるにもかかわらず、安全運転で帰ろうと思い、シートベルトをして帰路に向かいました。

帰り道は、田舎なので街灯もなく真っ暗で、車の通日も多くありませんでした。

運転を始め10分くらい過ぎたところで、左側に、人影のようなものが見えたので慌ててハンドルを切りましたが、間に合わず「ドン」という衝突音がして顔面蒼白になりました。

結果として1キロメートル程走ったところで車を止め、助手席側のライトがおかしいので降りて確認すると、ライトの周辺が壊れて外れかけ、フロントガラスの助手席の方には石が当たったような感じでひびが入っていました。

私は、「人を撥ねた」と思い怖くなり、そのまま家に帰りました。朝、起きてから出頭しようと思っていたのですが、午前5時30分頃、両親に起こされ、「警察の方が来ているぞ」と言われました。

私はそのまま警察に連行されましたが、驚き青ざめた両親の顔は、とても正視することはできませんでした。

そして私は、過失運転致死、道路交通法違反で逮捕されました。次の日、目を真っ赤にした姉が面会に来て、「通夜と葬式に行って来たよ」と言われましたが、私は姉の顔を見ても何も言えませんでした。何日も頭の中が真っ白になり、毎日泣いていました。

被害者の方は事故に遭ったその日のうちに亡くなれましたが、自分の兄の上司の息子さんと聞き、兄にも迷惑を掛け



イラストは本文とは関係ありません

てしまい、死にたいという気持ちになりました。

私は拘留所に移され、そして懲役2年10か月の判決が下りました。被害者のお姉さんが弁論で「刑期が10年、20年でも弟の命は帰ってこない」と話されるのを聞いて、判決の時も御遺族の顔をまともに見ることができませんでした。

同級生からも、「もし自分の子供だったら絶対に許せない」と言われ、また、「何故その時、救急車を呼ばなかったのか」とも言われ、本当になんてことをしてしまったのだろうと後悔しています。

勤めていた会社からは解雇されました。仲間を裏切ったことで、私の信用は完全に無くなりました。自分はプロドライバーとして、やってはいけないことをしたのです。そして、御遺族の生活から楽しい家族団欒の場を奪ってしまいました。

今、私は市原刑務所で受刑生活を送っています。ご家族の大切な命を奪い、苦痛や悲しみを与えてしまった御遺族への謝罪の在り方等を刑務所の改善指導プログラムで学んでいます。

保険会社と弁護士さんを通して示談は成立させていただきましたが、これで終わりとは思っていません。私は、御遺族の大事な長男様の尊い命を奪い、自分の家族や友人、そして多くの人たちに迷惑を掛け、損害を与えてしまいました。

今までの私の軽率な考えが、今回の事件につながったと思います。改めて命の大切さや交通ルール的重要性を学び、自分自身が生まれ変わらなければと思っています。

まだ御遺族宛てに手紙を書くには難しい状況で、手紙は出せませんが、御遺族の方からお許しをいただけるならば、出所後、直接お会いして、私の気持ちを伝えたいと思います。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行

「贖いの日々(第56集)」から～

この人

188



(一社) 泉交通安全協会  
会長  
八巻 裕仁さん



平成16年から泉交通安全協会の会長に就任している会長は、若い頃ロッククライミング中にハーケンが外れ、上にいた人と共に数メートル落ちて、会長が下敷きになって大怪我をしたそうです。一步間違えば身体が動かなくなるか、命を落としていたほどの怪我だったそうで、今でも身体には不都合な事が起きるようです。

さて、岩壁はもちろん、ほかのどんな壁であれ、目の前の壁を登って目標を達成するには、一人の力だけでは難しく、信頼ある人々と協力しながらできたほうが喜びも大きいものです。

今、泉交通安全協会には153名の個性ある支部員がおり、その色とりどりに織りなす糸で、協力して太いロープを作り、地域の交通事故ゼロを目標に、見えそうで見えないゴールを目指しています。その先頭に立ちハーケンを適所に打ち込みながら進んでいるのが会長です。

意外にも甘いもの好きで、車の中にはキャンディボックスがあります。仕事で車に乗る時間も長く、ついつい口寂しくてたくさん食べてしまうのだそう。風貌に似合わない嗜好がほほえましくもあり、それくらいのギャップがあった方が人をひきつけるのかもしれない。

令和3年には一般社団法人となり、これからの交通安全協会の未来の為に何ができるか、新しい何かを見つけるために、少し進路をずらす事も考えながら、次の経路を探しています。次に打つハーケンは会長の手の中にありますが、それを打たせるには支部員の思いが無ければなりません。会長が強く打ち込むハーケンの音が、広がりながら心に響き、多くの人に伝わると良いなと思っています。

取材協力：(一社) 泉交通安全協会

こんにちは  
「足柄交通安全協会」です

足柄交通安全協会は昭和23年6月に創立し、今年で73年を迎え、神奈川県西部松田署管内の1市5町「南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町」を活動エリアとしています。松田警察署の建替えに伴い、平成28年に協会事務所も新しい建物になっており、窓からは富士山が一望でき、特に今の季節は夕暮れ時雄大で美しいシルエットを見せてくれています。

事務長と女性職員3名が交代で窓口対応にあたり、少子化による免許人口の減少、高齢者の方の免許返納など会員数の減少を鑑み、親切丁寧な窓口対応で会員獲得に努めております。

当協会の主な活動内容としては、春夏秋冬の各季に行われます交通安全運動の街頭キャンペーン、新入学児童への啓蒙活動、表彰伝達式をはじめ、交通安全啓発の一環として機関紙「あしがら交通だより」を年1回発行し、1市5町の町交通対策協議会の協力により、管内全世帯(35,000世帯)に配布しています。そして、一大イベントでもあります、こども自転車県大会への予選会を兼ねて、毎年夏休み中に開催される「自転車の安全な乗り方大会足柄上地区大会」が、この2年新型コロナウイルス蔓延防止のために中止となり非常に残念な思いをしております。

管内での交通事故件数は残念



ながら昨年に比べ微増しており、死亡事故も発生しています。特に交差点での自転車や高齢者の事故が目立ってきています。今後も悲惨な交通事故を一件でもなくするため、松田署や関係団体の皆様のご理解とご協力をいただきながら、より一層地域に密着した交通安全運動を展開してまいりたいと考えています。

(吉田 記)

## 地区交通安全協会の活動紹介



保土ヶ谷 天王町駅周辺での交通安全キャンペーン



多摩 警察署前での交通安全キャンペーン



大船 大船駅周辺での交通安全キャンペーン



秦野市 文化会館前での交通安全キャンペーン



相模原北 相原高校での交通安全教室



泉 弥生台駅周辺での交通安全キャンペーン



三浦市 三浦海岸駅周辺での交通安全キャンペーン



厚木警察管内 厚木バスセンター前での交通安全キャンペーン

# 交通安全活動

### 賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- (株)東急トランセ高津営業所 ————— 川崎市高津区溝口
- (株)むらせ ————— 横須賀市米が浜通
- かながわ信用金庫 ————— 横須賀市小川町

### 賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。